

新会長就任のご挨拶

保護者の皆様方には、平素から高知県高等学校PTA連合会の運営に対しましてご理解とご協力をいただきとともに、お子様の健全育成のためにご尽力をいただいておりますことを、心より感謝申し上げます。

このたび令和4年7月2日に開催されました高知県高等学校PTA連合会定期総会におきまして、小串前会長より引継ぎ会長の重責を仰せつかりました佐竹と申します。新役員の皆様とともに協力して活動してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



私は恥ずかしながら、高校の会長をするまでは仕事を重視するあまり、PTA活動を積極的に行ったことがありませんでした。長女の高校入学をきっかけに、友人からの誘いによりPTA役員として活動することになりました。

日々楽しくPTA活動とともに取り組んでいるうちに、同校会長になり、さらにはPTA連合会の副会長も勤めさせていただきました。子どもに親として育ててもらい、また皆さんに助けていただきながら今日に至っています。

昨今、社会における制度がめまぐるしく変化する中で、選挙権が18歳からとなり、成人年齢も同様に引き下げられました。

私の学生時代と比べても社会環境は加速度的に変化し、私自身も流れに付いていくのがやっつです。

今後も、社会の制度や子どもたちを取り巻く環境の変化は更に加速するものと思われれます。

この急速な社会変化に対して、保護者の皆様がしっかりと子どもたちを見守り支え、また連合会としても情報を可能な限り提供していきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、教育活動の一翼を担う諸行事や式典、会合など、ことごとく中止や規模縮小となり、満足のいく交流ができない状況にあると思います。PTA活動で大切なことは「親も楽しむこと」だと思います。保護者が楽しむ姿を子どもたちに見せてこそ、学校は楽しいところだと認識してもらえるのではないのでしょうか。

コロナ禍ではありますが、何ができるかを私たち保護者一人ひとりが見つけていき、知恵を出し合い、全力で楽しむ大人の姿を子どもたちに見せていきましょう。

「すべては子どもたちのために」と考えています。

結びになりますが、高知県高等学校PTA連合会が今後も多くの情報を保護者の皆様に発信することができ、より良いPTA活動が各学校、地域において実践されることをお願い申し上げまして就任のご挨拶とさせていただきます。

どうかよろしくお願いいたします。



高知県高等学校 PTA 連合会
会 長 佐 竹 大 樹